

教科名	年次	科目名	単位数	使用する教科書
体育	5 年次	体育	2 単位	現代高等保健体育（大修館）

科目のねらい

体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成することを目指す。

- (1) 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。
- (2) 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。
- (3) 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

目標および評価基準

A	知識・技能	<p>以下を A, B, C 段階で評価する</p> <p>1) 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動やスポーツの具体的及び汎用的な知識の往還を図り、「技術（技）の名称や行い方」、「体力の高め方」、「課題解決の方法」、「練習や発表の仕方」などの学習した具体例を体育理論等と関連させ、運動やスポーツの価値を理解している ・運動種目等の固有の技能や動き等を獲得し、多様な関わり方の中で運動やスポーツの特性や魅力に応じた楽しさや喜びを深く味わうことができる
B	思考・判断・表現	<p>以下を A, B, C 段階で評価する</p> <p>1) 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題解決の過程を踏まえ、自己や仲間の新たな課題を発見し、他者に配慮しながら、言葉や動作で即座に表したり、図や文章及びスライド（映像）などを用いて筋道立てて伝えようとしている ・運動やスポーツ学習成果を踏まえ、体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともに楽しむための調整の仕方を身に付けている
C	主体的に学習に取り組む態度	<p>以下を A, B, C 段階で評価する</p> <p>1) 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習に主体的に取り組もうとしている ・判定や勝敗の結果にかかわらず相手を尊重し、ルールやマナー、フェアプレイの意義を踏まえようとしている ・共に学ぶ仲間の学習を支援しようとしている ・話し合いを通じた合意形成に貢献し、誰もがスポーツを楽しめるよう配慮している ・天候や気温の変化などを予見して危険を回避し、健康・安全を確保しようとしている

年間計画

期	学習内容	ねらいと評価の観点
前期	<p>Unit1 共通（体づくり運動）</p> <ul style="list-style-type: none"> 時代や場所により考案された多種多様な遊びを探究「伝承遊び・昔遊びから学ぶ」（新たな遊び作り） 新体カテスト 体育理論にかかわること 	<p>仲間との交流を踏まえ運動やスポーツの意義や価値に気付く</p> <p>【知識・運動】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子供の心身の発達や健康面について、学習した内容を言ったりレポートに書き出したりしている スポーツの文化的特性や発展について、関連事項をポートフォリオに具体的に挙げている <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 体力や技能の程度、性別などの違いを超えて、仲間とともに誰もが楽しめる「遊び」の作り方を見付け工夫している グループでの課題解決の過程を踏まえ、自己や仲間の発見や考えをスライドにまとめ、他者にわかりやすく発表している <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> グループでの探究活動の意義を見出し、主体的に取り組もうとしている 課題に応じた制作計画を見直すなど、互いに助け合い高め合おうとしている 健康・安全に配慮して活動をしている
	<p>Unit2 種目選択</p> <ol style="list-style-type: none"> 球技（テニスⅢシングルの探究） 球技（フットサルⅠ足を使ったボール操作の探究） 陸上競技（個人種目の探究） <ul style="list-style-type: none"> 体育理論にかかわること 	<p>運動やスポーツを「する、みる、支える、知る」</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> スポーツに関する科学的知識や文化的意義、運動の特性について学習した具体例を挙げている 各運動種目の実技試験を踏まえ、身に付けた技能や動きの出来映えを確かめ、さらに記録や技に挑戦することができる <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> グループでの課題解決の過程を踏まえ、自己や仲間の新たな課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組みを工夫し、提案している 運動やスポーツの学習場面において、選択した動きの判断などについて自己や仲間の動きを分析し、良い点や修正点を図や文章、スライド（映像）及び動作などを用いて指摘している 自己（や仲間と）の思考し判断したことを、ポートフォリオを活用し、他者に伝えるよう言葉や文章などにまとめている 仲間と協力する場面で、分担した役割に応じた活動の仕方を見付けている 学習した安全上の留意点を他の練習や競争場面に当てはめている
後期	<p>Unit3 種目選択</p> <ol style="list-style-type: none"> 球技（バスケットボールⅢ） 球技（ソフトボールⅡ打撃を得点につなげるには） ダンス（エアロビクスから学ぶコーチングの探究） <ul style="list-style-type: none"> 体育理論にかかわること <p>Unit4 種目選択</p> <ol style="list-style-type: none"> 球技（バレーボールⅢゲームを組織する） 球技（バドミントンⅠ相手を崩す攻防を探究） 武道（伝統的な行動様式から学ぶ） <ul style="list-style-type: none"> 体育理論にかかわること 	<p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> グループでの課題解決の過程を踏まえ、自己や仲間の新たな課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組みを工夫し、提案している 運動やスポーツの学習場面において、選択した動きの判断などについて自己や仲間の動きを分析し、良い点や修正点を図や文章、スライド（映像）及び動作などを用いて指摘している 自己（や仲間と）の思考し判断したことを、ポートフォリオを活用し、他者に伝えるよう言葉や文章などにまとめている 仲間と協力する場面で、分担した役割に応じた活動の仕方を見付けている 学習した安全上の留意点を他の練習や競争場面に当てはめている

		<p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動やスポーツ学習の練習や試合、発表などに粘り強く主体的に取り組もうとしている ・審判の判定や勝敗の結果にかかわらず相手を尊重しようとしている ・仲間やチームに対して、役割を積極的に引き受けたり、仲間の演技のよさを認めたりしようとしている ・体力や技能の程度、性別や障害の有無等にかかわらず、様々な違いを超えてスポーツを楽しむことができるよう配慮している ・自己の体調の変化への気付きや、用具や場所の安全に留意するとともに、天候や気温などの周囲の状況への危機管理をもち行動しようとしている
	<p>Unit 外</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 球技（バドミントン） 2. 球技（バレーボール） 3. 球技（卓球） 4. 球技（バスケットボール） <ul style="list-style-type: none"> ・ 体育理論にかかわること <p>※各種状況により適切な種目を選択</p>	
<p>通年</p>	<p>体育理論</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展 2. 運動やスポーツの効果的な学習の仕方 3. 豊かなスポーツライフの設定の仕方 	<p>運動やスポーツ学習の基盤知識を身に付ける</p> <p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの意義や価値、科学的、効果的なスポーツの実践、豊かなスポーツライフの設計等に関わる具体的な知識と汎用的な知識について、往還を図りながらレポートに論述している <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツから得られる恩恵とスポーツについての課題の双方から、多角的に思考し、気付いたことを他者に伝えようとしている <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人がスポーツ文化を創造する主体となっているという自覚をもち、卒業後にも豊かなスポーツライフを継続できるように取り組もうとしている <p>※活動計画と準備、成果物が評価の対象となる</p>

教科名	年次	科目名	単位数	使用する教科書
保健	5 年次	保健	1 単位	現代高等保健体育（大修館）

科目のねらい

保健の見方、考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を次の通り育成する。

- (1) 個人の及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。
- (2) 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて試行し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。
- (3) 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

目標および評価基準

A	知識・技能	<p>以下を A, B, C 段階で評価する</p> <p>1) 個人及び社会生活における健康・安全についての総合的な知識について、学習した具体例を挙げている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代社会に生じた健康課題の解決に役立つ知識を身に付け、仲間や社会に伝えるために、言ったり書き出したりしている ・健康な生活と疾病の予防に関する（一次予防だけでなく二次予防、三次予防も含む）知識について、学習した具体例を挙げている
B	思考・判断・表現	<p>以下を A, B, C 段階で評価する</p> <p>1) 健康の事象を科学的に思考・判断し、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し改善していく思考のあり方を見つけている。</p> <p>2) 健康課題の解決を目指して、情報を批判的に捉えたり、論理的に考えたりして、仲間が適切に意思決定・行動選択しているかを指摘している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会生活に関わる健康情報を収集・分析し、社会生活に関わる健康課題を発見している ・社会背景や置かれている状況に応じて解決方法を提案している ・学びの交流において、解決方法を活用し健康な社会づくりを目指して適切に意思決定、行動選択をしているか指摘している ・健康な社会づくりに必要な知識や技能、健康の考え方や解決策を社会に向けて提案している
C	主体的に学習に取り組む態度	<p>以下を A, B, C 段階で評価する</p> <p>1) 個人及び社会生活における健康・安全について関心をもって取り組もうとしている。公正、協力、責任、参画に対する意欲及び健康・安全を確保する態度を大切にしようとしている。</p> <p>2) 自他の健康の保持増進のためにコミュニケーションを図ったり、主張したりする態度、健康な社会づくりに参画する態度を互いに助け合い高めあおうとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会生活に関わる健康づくりに関心を持ち、主体的に取り組もうとしている ・社会生活において健康・安全を大切にしようとしている ・自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりに参画し、健康安全を確保している

年間計画

期	学習内容	ねらいと評価の観点
通年	保健 <ul style="list-style-type: none"> ・ 現代社会と健康 ・ 生涯を通じる健康 ・ 社会生活と健康 	ポートフォリオの提出および、学びの成果をプレゼンテーションし合うことで評価する 【知識・技能】 <ul style="list-style-type: none"> ・ ポートフォリオにおいて、専門的な知識を用い、個人及び社会生活における健康・安全について学習した具体例を挙げている。 【思考・判断・表現】 <ul style="list-style-type: none"> ・ ポートフォリオにおいて、健康や安全についての課題を発見している。 解決方法を関連付けて考え、適切な方法を選択し、それらを提案している。 【主体的に学びに取り組む態度】 <ul style="list-style-type: none"> ・ ポートフォリオなどの各種活動において、健康や安全な態度を示し、主体的に取り組もうとしている。（提出分野と回数を含む） ※活動計画と準備、成果物、プレゼンテーションの中での振り返りや考察が評価の対象になります

教科名	年次	科目名	単位数	使用する教科書
体育	6 年次	体育	3 単位	現代高等保健体育（大修館）

科目のねらい

運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、責任、参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育成する。

目標および評価基準

A	運動への 関心・意欲・態度	以下を5段階で評価する 1) 公正、協力、責任、参画に対する意欲及び健康・安全を確保することで、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができる態度を身に付けている ・学習に主体的に取り組もうとしている ・勝敗やよさを認め、ルールやマナーを守ろうとしている ・分担した役割を果たそうとしている ・仲間の学習を援助しようとしている ・健康・安全に留意している
B	運動についての 思考・判断・表現	以下を5段階で評価する 1) 自己や仲間の運動課題を解決する過程などを通して、生涯にわたって、豊かなスポーツライフを継続できる思考・判断を身に付けている ・運動の合理的な行い方を見つけている ・課題に応じて技の習得に適した練習方法を選んでいる ・仲間と協力する場面で、分担した役割に応じた活動の仕方を見つけている ・学習した安全上の留意点を他の練習や競争場面に当てはめている
C	運動の 技能	以下を5段階で評価する ・運動の合理的な実践を通して、運動の特性に応じた技能を身に付けている
D	運動についての 知識・理解	以下を5段階で評価する 1) スポーツに関する科学的知識や文化的意義などの理解を身に付けている 2) 運動の特性に応じた行い方や運動の一般原則などの知識を身に付けている ・運動の特性について、学習した具体例を挙げている ・技術や名称、行い方について、学習した具体例を挙げている ・高まる体力について学習した具体例を挙げている ・試合の行い方について、学習した具体例を挙げている

年間計画

期	学習内容	ねらいと評価の観点
前期	Unit1 共通 体づくり運動・体育理論 「多様なスポーツを探究し、スポーツを創造する」 ～ゴール型・ネット型・ベースボール型スポーツ～ ・新体力テスト ・体育理論にかかわること	【関心・意欲・態度】 ・活動の仕方、ルールの工夫をしている ・健康・安全に配慮して活動をしている ・協働的に取り組んでいる 活動する姿と記録の整理から評価する 【思考・判断】 ・計画的に学習に取り組んでいる ・適正な評価基準を設定している 活動する姿と記録の整理から評価する

		<p>【知識・理解】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存のスポーツの特徴を整理している
	<p>Unit2 種目選択</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 体づくり運動 (体力を高める運動～セルフトレーニング探究～) 2. 球技 (サッカーⅢゲームの探究) 3. 球技 (テニスⅣダブルスの探究) 4. 球技 (バスケットボールⅢゲームの探究) 5. 球技 (バドミントンⅡトリプルの探究) <ul style="list-style-type: none"> ・体育理論にかかわること 	<p>【関心・意欲・態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動の仕方を工夫している ・健康・安全に配慮して活動をしている ・協動的に取り組んでいる 活動する姿と記録の整理から評価する <p>【思考・判断】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームや自己の課題を発見する ・合理的、計画的な解決に向けて取り組みを工夫する ・自己やチームの考えたことを他者に伝える 活動する姿と記録の整理から評価する <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種目の実技試験をする <p>【知識・理解】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動の行い方やルールなどをレポートにまとめる
後期	<p>Unit3 種目選択</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 器械運動 (個人作品の探究) 2. ダンス : 個人作品の探究 3. 球技 (バレーボールⅣゲームの探究) 4. 球技 (バスケットボールⅣゲームの探究) 5. 球技 (サッカーⅣゲームの探究) <ul style="list-style-type: none"> ・体育理論にかかわること 	
	<p>Unit4 種目選択</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 武道 ※開設できない場合は卓球Ⅱダブルス探究 2. 球技 (バレーボールⅣゲームの探究) 3. 球技 (バドミントンⅢダブルス探究) 4. 球技 (サッカーⅣゲームの探究) 5. 球技 (バスケットボールⅢゲームの探究) <ul style="list-style-type: none"> ・体育理論にかかわること 	
	<p>体育理論</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの歴史、文化的特性や現代スポーツの特徴 ・運動やスポーツの効果的な学習の仕方 ・豊かなスポーツライフの設定の仕方 	<p>【関心・意欲・態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるように取り組む <p>【知識・理解】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの文化的特性や現代スポーツの発展についてレポートにまとめる <p>【思考・判断】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に説明する <p>※活動計画と準備、成果物が評価の対象になります。</p>

※ 様々な状況によって、開設種目の変更があり得ます。例：武道からネット型種目への変更 等